

別記第1

様式第5

令和4年6月28日

令和3年度の主な事業報告

社会福祉法人 東康会

社会福祉事業

事業報告書一式別添

公益事業

事業報告書一式別添

収益事業

無し

令和3年度事業報告書

当期における当会の運営については、コロナ禍においていかに通常運営ができるかが結果として重要事項となりました。ねんりんでは感染により1週間程度の受注見合わせが発生し、大幅な売り上げ減が発生したり、介護事業では、新規入居者手続きが円滑に実施されなかったり等厳しい状況でした。

又、当期の事業活動については、当期事業計画の基本方針に沿って遂行しましたが、当期活動増減差額は、ねんりんは計画に及ばないが黒字を確保、らぼーる宇城地区は計画未達のマイナス、らぼーる八代地区は計画を大幅に上回り就労支援拠点は黒字を確保できた。介護事業は、不二の里・つまごめ荘ともに昨年度より収支は改善されたもののマイナス解消には至らなかった。結果、法人全体でもカバーできず、赤字計上となった。

I-1 【法人全体の事業活動状況】

(単位:千円)

	前年度 実績 ①	令和3年度 実績 ②	増減②-① 対前年度	令和3年度 補正予算③	増減②-③ 対補正予算
サービス活動増減の部					
収益	1,143,575	1,213,285	69,710	1,210,510	2,775
費用	1,140,029	1,195,648	55,619	1,185,240	10,408
サービス活動増減差額	3,546	17,637	14,091	25,270	▲ 7,633
サービス活動外増減の部					
収益	7,759	13,235	5,476	10,580	2,655
費用	54,685	50,912	▲ 3,773	42,070	8,842
サービス活動外増減差額	▲ 46,926	▲ 37,677	9,249	▲ 31,490	▲ 6,187
経常増減差額	▲ 43,380	▲ 20,040	23,340	▲ 6,220	▲ 13,820
特別増減の部					
収益	14,634	713	▲ 13,921	4,250	▲ 3,537
費用	14,329	526	▲ 13,803	3,920	▲ 3,394
特別増減差額	305	187	▲ 118	330	▲ 143
当期活動増減差額	▲ 43,075	▲ 19,853	23,222	▲ 5,890	▲ 13,963
前期繰越活動増減差額	48,649	5,574	▲ 43,075	5,574	0
次期繰越活動増減差額	5,574	▲ 14,279	▲ 19,853	▲ 316	▲ 13,963

補足)決算書ではサービス及び拠点区分取引が消去されていますが当期活動増減差額は同額です。

(介護・訓練等給付費収益、委託費明細)

(単位:千円)

区分	事業所名	前年度①	R3年度②	増減③=②-①	R3年度構成比	
社会福祉事業	ねんりん	65,596	71,764	6,168	7.7%	
	グループホームみすみ	23,946	22,612	▲ 1,334	2.4%	
	グループホームともに	32,711	33,182	471	3.6%	
	多機能型就労移行支援らぼーる宇城	70,350	64,492	▲ 5,858	7.0%	
	相談支援センターらぼーる	0	1,899	1,899	0.2%	
	多機能型就労・生活支援センターらぼーる八代	61,681	70,887	9,206	7.6%	
	計	254,284	264,836	10,552	28.6%	
	老人福祉	特別養護老人ホーム 不二の里	60,242	70,602	10,360	7.6%
	特別養護老人ホーム つまごめ荘	526,966	564,561	37,595	60.9%	
	計	587,208	635,163	47,955	68.5%	
小計		841,492	899,999	58,507	97.1%	
公益事業	就業・生活支援センター結(就業)	19,416	17,939	▲ 1,477		
	就業・生活支援センター結(生活)	9,289	8,938	▲ 351		
	計	28,705	26,877	▲ 1,828	2.9%	
総合計		870,197	926,876	56,679	100%	

1-2 【法人について】

1. 事業活動状況

当期の活動の概況と致しましては、収益は各事業所からの繰入金とし必要経費に充当し、当期活動増減差額は 678千円となった。

2. 当期における理事・監事及び評議員の体制

理事（任期:令和3年6月29日から選任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで）

	氏名	役職	備考
1	山田純策	理事	理事長
2	山田健二	理事	
3	東家隆典	理事	
4	水野浩章	理事	
5	安武和義	理事	
6	篠崎尚子	理事	
7	岡村光洋	監事	
8	吉永賢一郎	監事	

評議員（任期:令和3年6月29日から選任後4年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで）

	氏名	役職	備考
1	溝見友一	評議員	再任
2	立山正道	評議員	再任
3	萩原直樹	評議員	再任
4	稲村昌三	評議員	再任
5	橋本隆一	評議員	再任
6	邑上春美	評議員	再任
7	吉田孝平	評議員	新任

3. 今後の課題

今後の対処すべき重要事項を下記の4項目とする。

- (1) 全体管理における本部と事業所間との円滑化及び本部設置場所の検討
- (2) 利用者の事業所利用率安定化による収支確保
- (3) 特別養護老人ホームのスタッフの定着及びスキルアップ
- (4) 全事業所における、従業者確保の検討(外国人スタッフも含めて)

以上

I-3 【ねんりんについて】

1. 事業活動状況

当期の活動の概況と致しましては、アイカ工業㈱のメラミン加工収益は対前年度比大幅増となり、対当初計画比 26,650 千円増の 190,550 千円となった。鉄筋加工収益については、対当初計画比 1,320 千円増の 17,520 千円となった。当期活動増減差額は、当初計画に 2,530 千円およばないが、9,840 千円を確保した。

2. 運営管理

当期における「ねんりん」の継続的な運営管理として、利益体質の確立を目標に原価の低減、生産効率の向上に取り組んだ。その中で職員は勿論のこと、利用者においても不良率の低減等に細心の注意を払うように努めた。

今後の生産活動においても、一層の「コストダウン」、「効率」、「スピード」が要求されることから、職員、利用者全員がコスト意識と連帯感をもって対処する所存です。

(1) 利用者

当期は、利用者の多能化を目的とし、通常の持ち場以外の工程も経験させ個々のスキルアップに取り組んだ。

(2) 職員

当期も、引き続き生産効率化及び多能化を推進し、資格取得及びリスクアセスメント等労働基準監督署からの指導に基づく労働安全衛生に関する改善を実施した。

3. 職員及び利用者の増減

①利用者

新規採用者	人数	退職者	人数
男性	無し	男性	1名
女性	1名	定員 40名、期末日現在の現員 40名	

②職員

新規採用者	人数	退職者	人数
男性	2名	男性	1名
女性	無し	女性	無し

4. 地域福祉

前年度同様、「ねんりん」が機能していく為には、地域社会との密接な協力・連携が必要とされることから、以下の項目について留意した。

- (1) 利用者等に対し地域社会に積極的に参加を促し、地域社会への関心を高め、社会共生を図っていくための視点をもつこと。
- (2) 一般住民に対し開かれた社会福祉施設であるという視点をもつこと。
- (3) 地域の人々にねんりん、利用者をより理解してもらうこと。

5. 社会福祉関係機関及び保護者との連携について

利用者へのサービス提供につきましては、行政機関及び社会福祉施設等と

連携をとりながら、利用者本人にとっての最善の対応を考慮し対応致した。保護者との連携につきましては、定例保護者会を3月に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため、残念ながら昨年度に引続き開催を見合わせた。

6. 今後の課題

今後の対応すべき重要事項を下記の5項目とし、就労継続支援事業における仕事量の確保に努める。

- (1) 職員及び利用者の多能化を図り、自主的な応援・協力体制の確立。
- (2) 直接、間接業務の見直しを図り、生産の効率化とコストダウンの徹底。
特に不良率の低減を重視する。
- (3) 労働安全衛生に関し不十分な事項の改善を実施し、より安全な労働環境整備に努める。
- (4) 障害福祉サービス事業所としての「質の高いサービス提供」を、職員に徹底させる。
- (5) 新型コロナウイルス対策を徹底し、感染防止を図る。

以上

I-4 【 グループホームみすみについて 】

1. 事業活動状況

訓練等給付費収益は当初計画とほぼ同額の22,610千円となりましたが、当期活動増減差額は、当初計画を下回り109千円となった。

2. 運営管理

運営グループホームは3か所で「しおさい及びゆうなぎ(定員各6名)」、「こちょうえん」、「ぱあ〜る」と、サテライト1か所の定員33名であった。

それぞれのグループホームの運営については、世話人を中心に、利用者の意見を取り入れながら、オリジナリティーのあるグループホームを目指した。

利用者一人ひとりが自立を目指し、地域と共同した日常生活を営むことができるように、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、食事の提供、相談、その他日常生活上の支援を行なった。

利用者の余暇活動としては、例年であれば他事業所のグループホームとの交流行事に参加して親睦を図ったりしていたが、新型コロナウイルス感染防止対策から、いつもの行事が自粛され寂しい年度となった。

(グループホームみすみ 令和4年3月31日現在)

名 称	利用者定員	現員	管理者	サービス管理責任者	世話人氏名
グループホームしおさい	6名	6名	山田健二	藤野尚江 宮田義也	徳本るり子
グループホームゆうなぎ	6名	6名			有働由美子
サテライト	1名	1名			木村さゆり
グループホームこちょうえん	14名	13名			波野初美
グループホームぱあ〜る	6名	6名			西田 愛
					中田道子
				宮島照美	
				北原君代	
合 計)	33名	32名			(計8名)

以上

I-5 【グループホームともに について】

1. 事業活動状況

訓練等給付費収益は当初計画に対し700千円増の33,200千円となり、当期活動増減差額は、当初計画を下回りましたが340千円を確保出来ました。

2. 運営管理

事業開始年度は次の基本方針を策定し運営いたしました。

(1) 利用者が安心して利用できる利用者本位のサービスの提供

①利用者の人権尊重の徹底に努める。

②利用者本位のサービス提供と質的向上に努める。

(2) 地域や地域関係者とともに、発展する事業所を目指す。

(3) 人材の充実を図り、活力ある事業所を目指す。

(4) 利用者、支援員も「満足した」と思える事業所を目指す。

(5) 継続的なサービス提供の維持拡大に努める。

(グループホームともに 令和4年3月31日現在)

名 称	利用者定員	現員	管理者	サービス管理責任者	世話人
グループホームまいふれんど	6名	6名	山田健二	浅田紳路	6人/日稼働 計19名
グループホームまいはあ〜と	6名	6名		前田崇史	
グループホームまいどり〜む	6名	6名			
はっぴい〜はうす	6名	6名			
び〜ちはうす	6名	6名			
野の花はうす	6名	6名			
サテライト	4名	3名			
合 計)	40名	39名			

以上

I-6 【 就労移行支援センターらぼーる宇城(就労)について 】

1. 事業活動状況

当期の活動の概況と致しましては、利用者確保等が大きく減少し、訓練等給付費収益が当初計画に対し5,370千円の大幅減となり、当期活動増減差額は▲3,800円となった。

2. 運営管理

当期は次の基本方針を策定し運営した。

(1) 利用者が安心して利用できる利用者本位のサービスの提供

① 利用者の人権尊重の徹底

② 利用者本位のサービス提供と質的向上

(2) 地域や地域関係者とともに、発展する事業所を目指す。

(3) 人材の充実を図り、活力ある事業所を目指す。

(4) 利用者、支援員も「満足した」と思える事業所を目指す。

(5) 継続的なサービス提供の維持拡大に勤める。

3. 利用者実績

(1) 令和4年3月31日現在の利用者登録数は12名(男:9名、女:3名)である。

(2) 就職者

① 就職者数 : 5名(男性4名、女性1名)

② 就職先 : 一般就労・・・3名(株ミカド、トライアル宇土店、宇城彩館)
福祉的就労・・・1名(A型事業所/桜ファーマーズ、2名))

以上

I-7 【 生活訓練支援センターらぼーる宇城(生活)について 】

1. 事業活動状況

当期の活動の概況と致しましては、訓練等給付費収益は当初計画に対し、1,400千円減となり、当期活動増減差額は▲466千円となった。

2. 運営管理

多機能型として、I-6の就労移行支援センターらぼーる宇城と同内容

3. 利用者実績

(1) 令和4年3月31日現在の利用者数は5名(男:3名、女:2名)である。

(2) 就職者

① 就職者数 : 2名(女性2名)

② 就職先 : 一般就労・・・1名(ゆめマート松橋店)

福祉的就労・・・1名(A型事業所/ハッピーエコワークス)

以上

I-8 【らぼーる宇城(B型)について】

1. 事業活動状況

当期の活動の概況と致しましては、当初計画に対し訓練等給付費収益がほぼ同額となり当期活動増減差額は1,510千円を確保できた。

2. 運営管理

多機能型として、I-6の就労移行支援センターらぼーる宇城と同内容

3. 利用者実績

(1) 令和4年3月31日現在の利用者数は23名(男:13名、女:10名)である。

(2) 就職者は無し

以上

I-9 【就労定着支援らぼーる宇城について】

1. 事業活動状況

3期目を迎え利用実績を伸ばす計画でしたが、未達となり、給付費収益は当初計画対比420千円減の2,720千円となり、当期活動増減差額は▲190千円となった。

2. 運営管理

I-6の就労移行支援センターらぼーる宇城と同内容

3. 利用者実績

(1) 令和4年3月31日現在の就労後継続している利用者数は10名

以上

I-10 【相談支援センターらぼーるについて】

1. 事業活動状況

令和3年度から新たに開始し、まずは利用者確保からのスタートとなり、結果50名弱の利用者確保となった。令和4年度は計100名の利用者を目標として活動していく。

以上

I-11 【就労・生活支援センターらぼーる八代(就労)について】

1. 事業活動状況

改修工事後2年目に入り、利用者の確保・利用率が計画を満たし前年を大きく上回った。訓練等給付費が当初計画に対しほぼ同額の24,600千円となり、当期活動差額は340千円となった。

2. 運営管理

当期は次の基本方針を策定し運営いたしました。

- (1) 利用者が安心して利用できる利用者本位のサービスの提供
 - ①利用者の人権尊重の徹底に努める。
 - ②利用者本位のサービス提供と質的向上に努める。
- (2) 地域や地域関係者とともに、発展する事業所を目指します。
- (3) 人材の充実を図り、活力ある事業所を目指します。
- (4) 利用者、支援員も「満足した」と思える事業所を目指します。
- (5) 継続的なサービス提供の維持拡大に努めます。

3. 利用者実績

- (1) 令和4年3月31日現在の利用者数は14名(男:10名、女:4名)である。
- (2) 就職者
 - ① 就職者数 : 3名(男:1名 女:2名)
 - ② 就職先 : 一般就労…3名(有料老人ホームにこここ、図書館流通センター
ケアパーク)

以上

I-12 【就労・生活支援センターらぼーる八代(生活)について】

1. 事業活動状況

当期の活動の概況と致しましては、利用者確保等は当初計画に及ばず、訓練等給付費収益は当初計画に対し3,600千円の大幅減となり、当期増減差額は▲2,000千円となった。

2. 運営管理

多機能型として、I-10の就労・生活支援センターらぼーる八代(就労)と同内容

3. 利用者実績

- (1) 令和4年3月31日現在の利用者数は7名(男:5名、女:2名)である。
- (2) 就職者は無し

以上

I-13 【就労・生活支援センターらぼーる八代(B型)について】

1. 事業活動状況

当期の活動の概況と致しましては、利用者確保及び利用率が当初計画以上を達成し、訓練等給付費収益は当初計画に対し約6,000千円増の38,000千円となり、当期増減差額は7,990千円となりました。

2. 運営管理

当期は次の基本方針を策定し運営いたしました。

- (1) 利用者が安心して利用できる利用者本位のサービスの提供
 - ①利用者の人権尊重の徹底に努める。
 - ②利用者本位のサービス提供と質的向上に努める。
- (2) 地域や地域関係者とともに、発展する事業所を目指します。
- (3) 人材の充実を図り、活力ある事業所を目指します。
- (4) 利用者、支援員も「満足した」と思える事業所を目指します。
- (5) 継続的なサービス提供の維持拡大に勤めます。

3. 利用者実績

- (1) 令和4年3月31日現在の利用者数は41名(男:18名、女:23名)である。
- (2) 就職者は無し

I-14 【就労定着支援らぼーる八代について】

8月より開始となり、登録者も少なく今後の利用者確保に課題が残った。

I-15 【不二の里について】

1. 事業活動状況

介護給付費収益は当初計画に約16,600千円遠く及ばない結果となった。理由としては、前年度の課題を解消できず、退職等で従業者確保が困難となり、また派遣職員の確保もままならず、更に入居者の入院による利用率の低下等、複合的な要因で年間を通して16室程度での運営となった。結果、当期増減差額は▲23,620千円の大幅赤字となった。

職員の確保及び定着のため技能実習生を新たに確保し、更に拡大して従業者の安定確保とする。

2. 運営管理

次の基本理念及び運営方針に基づき入居者にサービスを提供した。

（基本理念）

- (1) 明るく、家庭的な雰囲気での暮らしを提供する。
- (2) 利用者の個性を大切にサービスを提供する。
- (3) 地域に必要とされ愛される施設を目指す。

（運営方針）

- (1) プライバシーの保護に努める。
- (2) 情報の公開に努める。
- (3) 利用者や家族の意見を積極的に聞く。
- (4) 常に笑顔で接することに努める。
- (5) 自己研鑽に努め、より質の高いケアを目指す。
- (6) いつでも地域の皆様に開放する。

3. サービス体制

管理者	:	全体統括
介護支援専門員	:	ケアプラン等作成
生活相談員	:	生活面の相談・指導
機能訓練指導員	:	機能維持及び低下防止の訓練指導
管理栄養士	:	栄養管理された食事の提供
看護師	:	健康面の支援
介護士	:	生活全般の支援（食事・排泄・娯楽等）
事務職	:	施設全般の総務・人事・経理

以上

事業報告書(令和3年度)

特別養護老人ホーム
不二の里

月	日付	行事
4月	2	全体会議
		事故対策委員会
		褥瘡対策委員会
		感染対策委員会
		身体拘束委員会
		災害対策委員会
	13,27	往診
5月	6	全体会議
		事故対策委員会
	17,31	往診
6月	3	全体会議
		事故対策委員会
		褥瘡対策委員会
		感染対策委員会
	14,28	往診
7月	1	全体会議
		事故対策委員会
		身体拘束委員会
		災害対策委員会
	12,26	往診
8月	5	全体会議
		事故対策委員会
		褥瘡対策委員会
		感染対策委員会
	16,30	往診
9月	2	全体会議
		事故対策委員会
		災害対策委員会
	13,27	往診

月	日付	行事
10月	7	全体会議
		事故対策委員会
		褥瘡対策委員会
		感染対策委員会
		身体拘束委員会
		災害対策委員会
	11,25	往診
11月	4	全体会議
		事故対策委員会
	15,29	往診
12月		消防訓練
	2	全体会議
		事故対策委員会
		褥瘡対策委員会
		感染対策委員会
	13,27	往診
1月	6	全体会議
		事故対策委員会
		身体拘束委員会
		災害対策委員会
	17,30	往診
2月	3	全体会議
		事故対策委員会
		褥瘡対策委員会
		感染対策委員会
	14,28	往診
3月	3	全体会議
		事故対策委員会
	14,28	往診
	29	消防訓練

I-16 【つまごめ荘について】

1. 事業活動状況

菊池市から移譲後の2年目の運営であり、引き続きコロナ禍の影響もあって制限される事項も多かったが、保護者会は今年度は開催できた。

従業者については、菊池市からの派遣職員が年度末までとなっていることより、雇用者を増やしていく計画を進めた。併せて技能実習生を増やし新たに5名採用し合計10名となった。今後も計画的に採用する計画である。

介護給付費収益は 564,560千円であったが、昨年に続き放置されていた種々の老朽設備対応の修繕等や、従業員のコロナ感染あるいは濃厚接触による出勤停止等コロナ禍も響き当期活動増減差額は、▲5,230千円となった。

2. 運営管理

次の基本理念及び運営方針に基づき入居者にサービスを提供しました。

(基本理念)

- (1) 明るく、家庭的な雰囲気での暮らしを提供する。
- (2) 利用者の個性を大切にサービスを提供する。
- (3) 地域に必要とされ愛される施設を目指す。

(運営方針)

- (1) プライバシーの保護に努める。
- (2) 情報の公開に努める。
- (3) 利用者や家族の意見を積極的に聞く。
- (4) 常に笑顔で接することに努める。
- (5) 自己研鑽に努め、より質の高いケアを目指す。
- (6) いつでも地域の皆様に開放する。

3. サービス体制

管理者	:	全体統括
介護支援専門員	:	ケアプラン等作成
生活相談員	:	生活面の相談・指導
機能訓練指導員	:	機能維持及び低下防止の訓練指導
管理栄養士	:	栄養管理された食事の提供
看護師	:	健康面の支援
介護士	:	生活全般の支援（食事・排泄・娯楽等）
事務職	:	施設全般の総務・人事・経理
年度末従業者数	:	正職33名、契約職員49名、技能実習生10名 計87名

以上

事業報告書

令和3年度

特別養護老人ホームつまごめ荘

月	日	行事
4月	毎週火曜日	つまごめ荘運営会議
	第3、4水曜日	リーダー会議、職員会議
	適宜	安全衛生委員会
		ユニット会議
		スタッフ勉強会
5月	毎週火曜日	つまごめ荘運営会議
	第3、4水曜日	リーダー会議、職員会議
	適宜	安全衛生委員会
		ユニット会議
		水害防災訓練
		運営推進会議
6月	毎週火曜日	つまごめ荘運営会議
	第3、4水曜日	リーダー会議、職員会議
	適宜	安全衛生委員会
		ユニット会議
		スタッフ勉強会
7月	毎週火曜日	つまごめ荘運営会議
	第3、4水曜日	リーダー会議、職員会議
	適宜	安全衛生委員会
		ユニット会議
		運営推進会議
		七夕
8月	毎週火曜日	つまごめ荘運営会議
	第3、4水曜日	リーダー会議、職員会議
	適宜	安全衛生委員会
		ユニット会議
		防災訓練
		スタッフ勉強会
9月	毎週火曜日	つまごめ荘運営会議
	第3、4水曜日	リーダー会議、職員会議
	適宜	安全衛生委員会
		ユニット会議
		運営推進会議
		家族役員会・総会

月	日	行事
10月	毎週火曜日	つまごめ荘運営会議
	第3、4水曜日	リーダー会議、職員会議
	適宜	安全衛生委員会
		ユニット会議
		スタッフ勉強会
		秋祭り 不在者投票
11月	毎週火曜日	つまごめ荘運営会議
	第3、4水曜日	リーダー会議、職員会議
	適宜	安全衛生委員会
		ユニット会議
		運営推進会議
12月	毎週火曜日	つまごめ荘運営会議
	第3、4水曜日	リーダー会議、職員会議
	適宜	安全衛生委員会
		ユニット会議
		忘年会 門松作り
1月	毎週火曜日	つまごめ荘運営会議
	第3、4水曜日	リーダー会議、職員会議
	適宜	安全衛生委員会
		ユニット会議
		運営推進会議
2月	毎週火曜日	つまごめ荘運営会議
	第3、4水曜日	リーダー会議、職員会議
	適宜	安全衛生委員会
		ユニット会議
		スタッフ勉強会
		節分、豆まき
3月	毎週火曜日	つまごめ荘運営会議
	第3、4水曜日	リーダー会議、職員会議
	適宜	安全衛生委員会
		ユニット会議
		運営推進会議
		防災訓練 家族役員会

I-17 【結(就業)について】

1. 事業活動状況

労働局からの委託で、障害者に対する相談・就業支援を実施した。支援対象者(登録者数)は774人、相談件数は3,419件、就職件数は59件、職場実習等あっせんは35件の実績で、その他種々の計画も含め当初計画は、コロナ禍の状況で実施できないものがあったが、できる範囲はほぼ達成したと判断される。

2. 運営管理

(運営方針)

- (1) プライバシーの保護に努める。
- (2) 情報の公開に努める。
- (3) 利用者や家族の意見を積極的に聞く。
- (4) 常に笑顔で接することに努める。
- (5) 自己研鑽に努め、より質の高いケアを目指す。

以上

I-18 【結(生活)について】

1. 事業活動状況

熊本県の雇用創生課からの委託で、生活支援を実施した。就業支援のスタッフと協力しながら、生活支援に関連する計画を実施した。

2. 運営管理

(運営方針)

- (1) プライバシーの保護に努める。
- (2) 情報の公開に努める。
- (3) 利用者や家族の意見を積極的に聞く。
- (4) 常に笑顔で接することに努める。
- (5) 自己研鑽に努め、より質の高いケアを目指す。

以上

I-19 【主要行事一覧】

令和3年度に当法人及び事業所が行った主要行事については、次のとおりです。

不二の里の主要行事については別紙参照ください。

月 日	行 事 名	事業所区分					摘 要
		ねん	Gみ	宇城	Gと	八代	
4月	職員会議(らぼーる宇城・八代)			○	○	○	毎月1回
	主任会議(らぼーる宇城・八代)			○	○	○	毎月1回
	ケース会議			○	○	○	毎月2回程度
	利用者セミナー			○		○	毎月1回開催
	職員会議・安全衛生委員会	○	○				毎月1回実施
	Gホームみすみ世話人会議		○				毎月1回実施
	Gホームともに世話人会議				○		毎月各Gホーム1回実施
	利用者全体会議	○					毎月最終金曜日実施
	Gホームみすみ室内外清掃		○				毎月1回実施
	施設協会施設長連絡会						コロナ禍で書面決議
5月	25日 ねんりん避難訓練	○					年2回実施(5、11月)
	30日 らぼーる八代避難訓練			○		○	年2回実施(5、11月)
	施設協会評議員会						コロナ禍で書面決議
6月	7日 令和2年度決算監事監査						岡村・吉永監事/ねんりんにて
	7日 実習生受け入れ						6/18まで
	10日 理事会						令和2年度決算報告他
	18日 評議員選任・解任委員会						評議員選任決議
	19日 消防点検(消防設備)	○	○				ねんりん、こちょうえん(年2回1回目)
	評議委会						令和2年度決算報告、理事選任他/書面決議
7月	6・27 健康診断(熊本総合病院)	○	○	○	○	○	健診車、院内にて
	12～15 夏季休暇	○	○	○	○	○	らぼーる等は一部出勤出勤
8月	16日 有機溶剤健診	○					対象者3名(半年1回)
	7・21 コロナワクチン接種	○	○				利用者集団接種
9月	6日 実習生受け入れ	○					こちょうえん利用、2週間
	17日 環境測定・溶接ヒューム濃度測定	○					法定検査年2回(1回目)
10月	1日 ストレスチェック実施	○	○				衛生管理面から実施
	1日 全国労働安全衛生週間						
	21日 特定化学物質健診(アーク溶接)	○					鉄筋班対象
	27・28 インフルエンザ予防接種	○	○	○	○	○	ねんりんにて/みすみ病院
11月	5・6 塵肺検診	○					鉄筋班対象
	8日 実習生受け入れ	○	○				八代支援学校 19日まで
	13日 ともに避難訓練				○		GHともに避難訓練
	19日 らぼーる宇城避難訓練			○			年2回実施(5、11月)
	27日 ねんりん避難訓練	○					年2回実施(5、11月)
	29日 らぼーる八代避難訓練					○	年2回実施(5、11月)

月 日	行 事 名	事業所区分					摘 要	
		ねん	Gみ	宇城	Gと	八代		
12月	～3	実習生受け入れ	○	○				小国支援1週間
	6日	実習生受け入れ	○	○				相談支援城南 17日まで
	11日	消防点検(消防設備)	○	○				ねんりん、こちようえん、らぼーる(年2回2回目)
	28日	大掃除/仕事納め	○	○	○	○	○	工場午前中のみ
	29日	冬季休暇	○	○	○	○	○	1/4日まで
1月	5日	仕事始め	○	○	○	○	○	
	15日	新年会	○		○		○	職員・世話人・利用者/ねんりん・郡浦公民館
2月	28日	雇用調整金説明会	○					廣瀬参加/ホリテクセンター
3月	10日	定例理事会(らぼーる宇城にて)						令和3年度補正予算、令和年度事業計画等
	14日	環境測定・溶接ヒューム濃度測定	○					法定検査年2回(3月、9月)年2回
		定例評議員会(書面決議)						令和3年度補正予算、令和4年度事業計画等

※ 略称説明

ねん : ねんりん、Gみ : グループホームみすみ、Gと : グループホームともに、

らぼ : らぼーる宇城、八代 : らぼーる八代、

以 上

令和3年度事業活動報告 拠点単位及び法人合計

(単位:千円)

科目	就労支援拠点			老人福祉拠点			公益事業拠点			法人合計			
	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	
収益	介護給付費		0	587,208	635,019	47,811			0	587,208	635,019	47,811	
	生産活動等	194,167	216,987	22,820					0	194,167	216,987	22,820	
	訓練等給付費	254,284	264,850	10,566					0	254,284	264,850	10,566	
	利用料等	47,045	46,474	-571	125	144	19			0	47,170	46,618	-552
	経常寄附金補助金	20,762	17,992	-2,770	11,279	4,943	-6,336			0	32,041	22,935	-9,106
	公益事業収入	0	0	0				28,705	26,877	-1,828	28,705	26,877	-1,828
	合計	516,258	546,303	30,045	598,612	640,106	41,494	28,705	26,877	-1,828	1,143,575	1,213,286	69,711
費用 (就労外)	人件費	17,610	20,787	3,177	373,980	411,552	37,572	23,072	23,450	378	414,662	455,789	41,127
	事業費	46,982	45,088	-1,894	76,082	80,677	4,595			0	123,064	125,765	2,701
	事務費	23,586	22,963	-623	123,105	130,302	7,197	6,016	5,966	-50	152,707	159,231	6,524
	減価償却費	6,041	5,469	-572	33,230	33,338	108			0	39,271	38,807	-464
	積立取崩額	0	0	0						0	0	0	0
	小計	94,219	94,307	88	606,397	655,869	49,472	29,088	29,416	328	729,704	779,592	49,888
費用 (就労支援)	材料費	0	0	0						0	0	0	
	人件費(原)	219,613	218,665	-948						0	219,613	218,665	-948
	経費(原)	88,289	91,268	2,979						0	88,289	91,268	2,979
	減価償却費(原)	23,981	22,368	-1,613						0	23,981	22,368	-1,613
	原価計	331,883	332,301	418	0	0	0	0	0	0	331,883	332,301	418
	人件費(販)	61,517	66,546	5,029						0	61,517	66,546	5,029
	経費(販)	15,518	16,172	654						0	15,518	16,172	654
	減価償却費(販)	1,407	1,032	-375						0	1,407	1,032	-375
販管費計	78,442	83,750	5,308						0	78,442	83,750	5,308	
小計	410,325	416,051	5,726	0	0	0	0	0	0	410,325	416,051	5,726	
費用合計	504,544	510,358	5,814	606,397	655,869	49,472	29,088	29,416	328	1,140,029	1,195,643	55,614	
サービス活動増減差額	11,714	35,945	-24,231	-7,785	-15,763	7,978	-383	-2,539	2,156	3,546	17,643	-14,097	
サービス活動外増減の部	収益	6,305	12,998	6,693	1,454	234	-1,220	0	0	0	7,759	13,232	5,473
	費用	11,416	37,235	25,819	43,269	13,676	-29,593	0	0	0	54,685	50,911	-3,774
	サービス活動外増減差額	-5,111	-24,237	-19,126	-41,815	-13,442	28,373	0	0	0	-46,926	-37,679	9,247
経常増減差額	6,603	11,708	5,105	-49,600	-29,205	20,395	-383	-2,539	-2,156	-43,380	-20,036	23,344	
特別増減の部	収益	14,629	3,567	-11,062	2	666	664	3	0	-3	14,634	4,233	-10,401
	費用	14,329	3,726	-10,603	0	321	321	0	0	0	14,329	4,047	-10,282
	特別増減差額	300	-159	-459	2	345	343	3	0	-3	305	186	-119
当期活動増減差額	6,903	11,549	4,646	-49,598	-28,860	20,738	-380	-2,539	-2,159	-43,075	-19,850	23,225	
前期繰越活動増減差額	80,486	87,389	6,903	-31,974	-81,572	-49,598	137	-243	-380	48,649	5,574	-43,075	
次期繰越活動増減差額	87,389	98,938	11,549	-81,572	-110,432	-28,860	-243	-2,782	-2,539	5,574	-14,276	-19,850	

令和3年度事業活動報告

(サービス区分)

(就労支援拠点)

(単位:千円)

科目		本部			ねんりん			Gホームみすみ			
		前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	
サービス活動増減の部	収益	介護給付費			0			0			0
		生産活動等			0	187,191	208,072	20,881			0
		訓練等給付費			0	65,596	71,764	6,168	23,946	22,612	-1,334
		利用料等			0	2,738	2,685	-53	19,604	19,626	22
		経常寄附金,補助金等			0	19,686	17,992	-1,694	180		-180
		公益事業収入			0			0			0
	合計	0	0	0	275,211	300,513	25,302	43,730	42,238	-1,492	
	費用(就労外)	人件費			0			0	8,040	10,120	2,080
		事業費			0			0	21,639	20,833	-806
		事務費	2,467	2,892	425			0	4,529	4,093	-436
		減価償却費			0			0	5,769	5,104	-665
		積立取崩額			0			0			0
		小計)	2,467	2,892	425	0	0	0	39,977	40,150	173
	費用(就労支援)	材料費			0			0			0
		人件費(原			0	125,183	117,932	-7,251			0
		経費(原			0	47,835	49,342	1,507			0
		減価償却費(原			0	18,315	17,346	-969			0
		原価計)	0	0	0	191,333	184,620	-6,713	0	0	0
		人件費(販			0	61,517	66,546	5,029			0
		経費(販			0	15,518	16,172	654			0
減価償却費(販				0	1,407	1,032	-375			0	
販管費計)	0	0	0	78,442	83,750	5,308			0		
小計)	0	0	0	269,775	268,370	-1,405	0	0	0		
費用合計	2,467	2,892	425	269,775	268,370	-1,405	39,977	40,150	173		
サービス活動増減差額	-2,467	-2,892	425	5,436	32,143	-26,707	3,753	2,088	1,665		
サービス活動外増減の部	収益	361	229	-132	1,581	6,500	4,919	71	55	-16	
	費用	138	179	41	1,985	28,251	26,266	2,551	1,336	-1,215	
	サービス活動外増減差額	223	50	-173	-404	-21,751	-21,347	-2,480	-1,281	1,199	
経常増減差額	-2,244	-2,842	-598	5,032	10,392	5,360	1,273	807	-466		
特別増減の部	収益	3,600	3,520	-80	925		-925			0	
	費用			0	1,456	550	-906	470	698	228	
	特別増減差額	3,600	3,520	-80	-531	-550	-19	-470	-698	-228	
当期活動増減差額	1,356	678	-678	4,501	9,842	5,341	803	109	-694		
前期繰越活動増減差額	10,805	12,161	1,356	12,000	16,501	4,501	11,786	12,589	803		
次期繰越活動増減差額	12,161	12,839	678	16,501	26,343	9,842	12,589	12,698	109		

令和3年度事業活動報告
(サービス区分)

(就労支援拠点)

(単位:千円)

科目		Gホームともに			らぼーる宇城(就労)			らぼーる宇城(生活)			
		前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	
サービス活動増減の部	収益	介護給付費			0			0			0
		生産活動等			0			0			0
		訓練等給付費	32,711	33,182	471	23,211	18,842	-4,369	7,964	7,780	-184
		利用料等	21,852	21,224	-628	132	94	-38	80	60	-20
		経常寄附金補助金	180		-180	245		-245	3		-3
		公益事業収入			0			0			0
	合計	54,743	54,406	-337	23,588	18,936	-4,652	8,047	7,840	-207	
	費用(就労外)	人件費	9,570	10,667	1,097			0			0
		事業費	25,343	24,255	-1,088			0			0
		事務費	16,590	15,978	-612			0			0
		減価償却費	272	365	93			0			0
		積立取崩額			0			0			0
		小計)	51,775	51,265	-510	0	0	0	0	0	0
	費用(就労支援)	材料費			0			0			0
		人件費(原			0	14,478	15,391	913	4,774	5,231	457
		経費(原			0	6,511	7,044	533	2,666	2,685	19
		減価償却費(原			0	235	224	-11	96	97	1
		原価計)	0	0	0	21,224	22,659	1,435	7,536	8,013	477
		人件費(販			0			0			0
		経費(販			0			0			0
		減価償却費(販			0			0			0
		販管費計)	0	0	0	0	0	0			0
	小計)	0	0	0	21,224	22,659	1,435	7,536	8,013	477	
	費用合計	51,775	51,265	-510	21,224	22,659	1,435	7,536	8,013	477	
	サービス活動増減差額	2,968	3,141	-173	2,364	-3,723	6,087	511	-173	684	
	外増減の部	収益	3	13	10	22	1,279	1,257	1		-1
		費用	1,871	2,263	392	502	1,033	531	168	173	5
サービス活動外増減差額	-1,868	-2,250	-382	-480	246	726	-167	-173	-6		
経常増減差額	1,100	891	-209	1,884	-3,477	-5,361	344	-346	-690		
特別増減の部	収益	10		-10			0			0	
	費用	470	550	80	1,310	362	-948	165	120	-45	
	特別増減差額	-460	-550	-90	-1,310	-362	948	-165	-120	45	
当期活動増減差額	640	341	-299	574	-3,839	-4,413	179	-466	-645		
前期繰越活動増減差額	9,386	10,026	640	10,060	10,634	574	6,727	6,906	179		
次期繰越活動増減差額	10,026	10,367	341	10,634	6,795	-3,839	6,906	6,440	-466		

令和3年度事業活動報告
(サービス区分)

(就労支援拠点)

(単位:千円)

科目		らぼーる宇城(B型)			就労定着支援らぼーる宇城			相談支援			
		前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	
サービス活動増減の部	収益	介護給付費			0			0			0
		生産活動等	2,825	4,014	1,189			0			0
		訓練等給付費	34,476	35,161	685	4,699	2,723	-1,976		1,899	1,899
		利用料等	425	430	5			0			0
		経常寄附金、補助金	105		-105			0			0
		公益事業収入			0			0			0
	合計	37,831	39,605	1,774	4,699	2,723	-1,976	0	1,899	1,899	
	費用(就労外)	人件費			0			0			0
		事業費			0			0			0
		事務費			0			0			0
		減価償却費			0			0			0
		積立取崩額			0			0			0
		小計)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	費用(就労支援)	材料費			0			0			0
		人件費(原	24,229	28,752	4,523	4,923	2,907	-2,016		3,593	3,593
経費(原		8,317	8,345	28	152	6	-146		487	487	
減価償却費(原		445	445	0			0			0	
原価計)		32,991	37,542	4,551	5,075	2,913	-2,162	0	4,080	4,080	
人件費(販				0			0			0	
経費(販				0			0			0	
減価償却費(販				0			0			0	
販管費計)				0	0	0	0	0	0	0	
小計)		32,991	37,542	4,551	5,075	2,913	-2,162	0	4,080	4,080	
費用合計	32,991	37,542	4,551	5,075	2,913	-2,162	0	4,080	4,080		
サービス活動増減差額	4,840	2,063	2,777	-376	-190	-186	0	-2,181	2,181		
サービス活動外増減の部	収益	108	19	-89	485		-485			0	
	費用	809	125	-684			0		49	49	
	サービス活動外増減差額	-701	-106	595	485	0	-485	0	-49	-49	
経常増減差額	4,139	1,957	-2,182	109	-190	-299	0	-2,230	-2,230		
特別増減の部	収益		47	47	3		-3			0	
	費用	1,481	490	-991			0			0	
	特別増減差額	-1,481	-443	1,038	3	0	-3	0	0	0	
当期活動増減差額	2,658	1,514	-1,144	112	-190	-302	0	-2,230	-2,230		
前期繰越活動増減差額	11,527	14,185	2,658	470	582	112		0	0		
次期繰越活動増減差額	14,185	15,699	1,514	582	392	-190	0	-2,230	-2,230		

令和3年度事業活動報告
(サービス区分)

(就労支援拠点)

(単位:千円)

科目	らぼーる八代(就労)			らぼーる八代(生活)			らぼーる八代(B型)			就労定着支援らぼーる八代				
	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①		
収益	介護給付費		0			0			0			0		
	生産活動等		0			0	4,151	4,901	750			0		
	訓練等給付費	14,809	24,616	9,807	11,321	7,788	-3,533	35,551	38,038	2,487		445	445	
	利用料等	1,242	1,409	167	212	223	11	760	723	-37			0	
	経常寄附金補助金	332		-332			0	31		-31			0	
	公益事業収入			0			0			0			0	
合計	16,383	26,025	9,642	11,533	8,011	-3,522	40,493	43,662	3,169	0	445	445		
サービス活動増減の部	費用(就労外)	人件費		0			0			0			0	
		事業費			0			0		0			0	
		事務費			0			0		0			0	
		減価償却費			0			0		0			0	
		積立取崩額			0			0		0			0	
		小計)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	費用(就労支援)	材料費			0			0		0			0	
		人件費(原	16,177	13,234	-2,943	8,611	6,837	-1,774	21,238	23,810	2,572		978	978
		経費(原	11,078	11,404	326	2,991	3,164	173	8,739	8,791	52			0
		減価償却費(原	3,662	3,442	-220	32	32	0	1,196	782	-414			0
		原価計)	30,917	28,080	-2,837	11,634	10,033	-1,601	31,173	33,383	2,210	0	978	978
人件費(販				0			0			0			0	
経費(販				0			0			0			0	
減価償却費(販			0			0			0			0		
販管費計)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
小計)	30,917	28,080	-2,837	11,634	10,033	-1,601	31,173	33,383	2,210	0	978	978		
費用合計	30,917	28,080	-2,837	11,634	10,033	-1,601	31,173	33,383	2,210	0	978	978		
サービス活動増減差額	-14,534	-2,055	-12,479	-101	-2,022	1,921	9,320	10,279	-959	0	-533	533		
動外増減の部	収益	3,541	4,483	942	46	130	84	86	264	178		26	26	
	費用	2,817	2,085	-732	265	120	-145	310	1,595	1,285		26	26	
	サービス活動外増減差額	724	2,398	1,674	-219	10	229	-224	-1,331	-1,107	0	0	0	
経常増減差額	-13,810	343	14,153	-320	-2,012	-1,692	9,096	8,948	-148	0	-533	-533		
特別増減の部	収益	8,800		-8,800	1,000		-1,000	291		-291			0	
	費用	320		-320	160		-160	8,497	956	-7,541			0	
	特別増減差額	8,480	0	-8,480	840	0	-840	-8,206	-956	7,250	0	0	0	
当期活動増減差額	-5,330	343	5,673	520	-2,012	-2,532	890	7,992	7,102	0	-533	-533		
前期繰越活動増減差額	174	-5,156	-5,330	963	1,483	520	6,588	7,478	890	0		0		
次期繰越活動増減差額	-5,156	-4,813	343	1,483	-529	-2,012	7,478	15,470	7,992	0	-533	-533		

令和3年度事業活動報告
(サービス区分)

(老人福祉拠点)

(単位:千円)

科目		特別養護老人ホーム不二の里			特別養護老人ホームつまごめ荘			
		前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	
サービス活動増減の部	収益	介護給付費	60,242	70,459	10,217	526,966	564,560	37,594
		生産活動等			0			0
		訓練等給付費			0			0
		利用料等	125	144	19			0
		経常寄附金,補助金	4,682	3,628	-1,054	6,597	1,315	-5,282
		公益事業収入			0			0
	合計	65,049	74,231	9,182	533,563	565,875	32,312	
	費用(就労外)	人件費	57,151	62,700	5,549	316,829	348,852	32,023
		事業費	10,725	9,531	-1,194	65,357	71,146	5,789
		事務費	28,662	18,164	-10,498	94,443	112,138	17,695
		減価償却費	6,335	5,887	-448	26,895	27,451	556
		積立取崩額			0			0
		小計)	102,873	96,282	-6,591	503,524	559,587	56,063
	費用(就労支援)	材料費			0			0
		人件費(原			0			0
		経費(原			0			0
		減価償却費(原			0			0
		原価計)	0	0	0	0	0	0
		人件費(販			0			0
		経費(販			0			0
		減価償却費(販			0			0
販管費計)	0	0	0	0	0	0		
小計)	0	0	0	0	0	0		
費用合計	102,873	96,282	-6,591	503,524	559,587	56,063		
サービス活動増減差額	-37,824	-22,051	-15,773	30,039	6,288	23,751		
外増減の部	収益	1,363	21	-1,342	91	213	122	
	費用	3,586	1,596	-1,990	39,683	12,080	-27,603	
	サービス活動外増減差額	-2,223	-1,575	648	-39,592	-11,867	27,725	
経常増減差額	-40,047	-23,626	16,421	-9,553	-5,579	3,974		
特別増減の部	収益	2	1	-1		665	665	
	費用			0		321	321	
	特別増減差額	2	1	-1	0	344	344	
当期活動増減差額	-40,045	-23,625	16,420	-9,553	-5,235	4,318		
前期繰越活動増減差額	-31,974	-72,019	-40,045	0	-9,553	-9,553		
次期繰越活動増減差額	-72,019	-95,644	-23,625	-9,553	-14,788	-5,235		

令和3年度事業活動報告
(サービス区分)

(公益事業拠点)

(単位:千円)

科目	就業・生活支援センター結(生活)			就業・生活支援センター結(就業)				
	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①	前年度 ①	R3年度 ②	対前年度 ②-①		
サービス活動増減の部	収益	介護給付費		0		0		
		生産活動等		0		0		
		訓練等給付費		0		0		
		利用料等		0		0		
		経常寄附金,補助金等		0		0		
		公益事業収入	9,289	8,938	-351	19,416	17,939	-1,477
	合計	9,289	8,938	-351	19,416	17,939	-1,477	
	費用(就労外)	人件費	7,314	7,482	168	15,758	15,968	210
		事業費			0			0
		事務費	2,243	2,125	-118	3,773	3,841	68
		減価償却費			0			0
		積立取崩額			0			0
小計)		9,557	9,607	50	19,531	19,809	278	
費用(就労支援)	材料費			0		0		
	人件費(原			0		0		
	経費(原			0		0		
	減価償却費(原			0		0		
	原価計)	0	0	0	0	0	0	
	人件費(販			0		0		
	経費(販			0		0		
	減価償却費(販			0		0		
	販管費計)	0	0	0	0	0	0	
小計)	0	0	0	0	0	0		
費用合計	9,557	9,607	50	19,531	19,809	278		
サービス活動増減差額	-268	-669	401	-115	-1,870	1,755		
外増減の部	収益			0		0		
	費用			0		0		
	サービス活動外増減差額	0	0	0	0	0	0	
経常増減差額	-268	-669	-401	-115	-1,870	-1,755		
特別増減の部	収益	3		-3		0		
	費用			0		0		
	特別増減差額	3	0	-3	0	0	0	
当期活動増減差額	-265	-669	-404	-115	-1,870	-1,755		
前期繰越活動増減差額	111	-154	-265	26	-89	-115		
次期繰越活動増減差額	-154	-823	-669	-89	-1,959	-1,870		